



saku saku

大津市立北大路中学校

第1学年学年通信

第 6 号

2010.7.6(火)

期末テストの結果と講評・アドバイス

期末テストの結果が返ってきた今、あなたはどのようなことを考えていますか。...1学期の通知票が気になる?...三者懇談が心配?...

しかし、テストはやっぱり自分のための「力だめし」です。(中間テストの時には書きましたが)点数だけを気にしたり、他人と比べる前にまず自分の進歩を確認し、今回の失敗や反省を次にいかせるようにしましょう。普段の授業への取り組む姿勢や家庭学習(予習や復習)を振り返り、夏休みまでの2週間で少しでも成長できるように具体的に取組んでみましょう。

失敗に気がついたら(反省できたら)シメタと思きましょう。



成長できるチャンスです!

今回のテストの結果と各教科からの講評・アドバイスを示します。次にいかすヒントにして下さい。



各教科の講評とアドバイス	
国語	問題は中間テストにひきつづき基本的なことを中心とした問題でしたので、問題文をよく読んで答えられた人はいい成績が取れたことと思います。しかし、「句点を必ず入れる」とか「～ことは?」ときかかれたら「～こと」と答える、「漢字の問題でははね・留めなども正確に」などの、これから3年間必要な国語のテストとしての基本がまだまだできていない人が見られます。夏休みには「課題作文」に取り組んで、新しい分野にチャレンジしましょう。
数学	中間テストより難しいと感じた人が多かったと思います。四則混合の計算や、文字式の計算ができていない人が多かったです。計算がしっかりできないと、数学は解けません。間違えた問題を見直し、解き直して下さい。特に答えの符号に注意して下さい。6,7番は筋道を立てて考えないと解けない問題です。何を答えなければならないのか、何を聞かれているのかをしっかりと読み取って下さい。今回の試験問題の多くは教科書、ワーク、白プリから出題しました。できなかった人は夏休みまでにワークで復習し、夏休みに課題のサマーワークに取り組み、学力を定着させて下さい。
社会	授業でやったことを中心に基礎基本を出題しました。普段からきちんと話を聞いて取り組んでいる人とそうでない人の差が出ました。 尾根と谷はよくできていました。大問8は範囲が広く記号選択でもなかったために、覚えるのが大変だったと思いますが、最低限度覚えたい山脈・平野・河川を出題しました。ぜひ知っておいてほしいと思います。
理科	中間テストに比べ、難しく感じた人が多かったようですが、大問①～④は全範囲にわたって基本的な内容の問題でした。大問⑤は、応用問題で難しかったかもしれませんが、テスト後の解説で理解できた人も多かったのではないのでしょうか。 「ワークを仕上げるだけ」、「練習問題のプリントを解いて答え合わせをして終わり」ではなく、くり返し問題プリントをやってみるなどテスト勉強を工夫して取り組みましょう。
英語	今回のポイントは、be動詞(is,am,are)と一般動詞(likeやplay)のちがいがわかっているかです。それぞれの否定文や疑問文と答え方を区別して理解しましょう。また代名詞(thisやthat, heとsheとit)を使って、ものや人を説明したり、英文の語順を正しく並び替える問題を中心に出題しました。符号のつけ忘れや単語のつづり間違い大文字・小文字の間違いが多く見られ、満点を逃した人もたくさんいました。夏休みの課題のサマーワークを利用して、正しいつづりで書くことができなかった単語や英文は、声に出して言いながら書く練習をして、1学期の学習内容をしっかりと復習しましょう。
音楽	今回のテストでは、教科書やプリントの重要なところから出題しました。①の問題では、授業で「重要」と言ったところを出題しました。全体的に、よく覚えていました。②「校歌」や③「明日という大空」では、普段歌っていたので、よく書けていました。校歌では、「ひらがなで書きなさい。」という指示でしたが、漢字で書いたため、正解にならなかった人がいました。残念です。問題文は、しっかりと読みましょう。④のアルトリコーダーの問題では、多くの人が、よくできていました。楽しく、アルトリコーダーが演奏していけるように、頑張ってください。